

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【総務部】 新 重 1 職員海外派遣研修等 事業		8,168 (一財 8,168)	8,168 (一財 8,168)	1 職員海外派遣研修事業 636万8千円  (1) 団体等派遣研修 先進的な取組を行う海外団体等への派遣研修  ・派遣人数 1名 ・派遣期間 原則1年以内 ・補助対象経費 語学研修費用 (その他海外旅費(渡航費、日当、宿泊料等)を支給)  (2) 大学院派遣研修 (H23は予算措置なし) 職員自らの学習目的を企画提案し、希望する海外の大学院等での派遣研修につなげる  ・派遣人数 若干名 ・派遣期間 原則2年以内 ・H23に職員への周知及び選考、H24から派遣  2 自己啓発修学支援事業 180万円 就業時間外に大学院等で修学を希望する職員に対し、 修学費用の一部を補助する。  ・補助対象人数 6人 ・補助対象経費 修学費用の1/4 (上限30万円)

【審査の考え方】  
高度化する県政の課題に対応するため、グローバルな思考や、高い専門性等を身に付ける新たな研修などの必要性を認め、要求額を措置した。

総務部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<b>2 私立学校助成事業</b>				
私立学校運営費補助	34,786,868 〔国庫 4,699,954 一財 30,086,914〕	35,756,347 〔国庫 4,873,890 一財 30,882,457〕	35,756,347 〔国庫 4,873,890 一財 30,882,457〕	<b>私立学校の運営費に対する補助</b>  1 幼稚園 193億2,919万円 2 小学校 5億4,229万4千円 3 中学校 22億903万8千円 4 高等学校 133億5,072万6千円 5 特別支援学校 9,984万円 6 専修・各種学校 2億2,525万9千円
<b>【審査の考え方】</b> 高等学校については「グローバル人材育成枠」の創設、幼稚園については預かり保育の充実など私学助成の拡充を図るため、要求額を措置した。				
私立学校父母負担軽減事業補助	10,920,078 〔国庫 7,219,887 繰入 1,231,800 諸収入 1,683 一財 2,466,708〕	10,182,054 〔国庫 7,416,675 繰入 858,241 諸収入 1,956 一財 1,905,182〕	10,182,054 〔国庫 7,416,675 繰入 858,241 諸収入 1,956 一財 1,905,182〕	<b>私立学校在学生の父母の負担を軽減するための補助</b>  1 保育料軽減 1億2,542万6千円 2 授業料等軽減 26億9,767万9千円 (1) 小・中学校 700万円 (2) 高等学校 26億7,872万5千円 (3) 特別支援学校 766万3千円 (4) 専修学校(高等課程) 429万1千円  3 高等学校等就学支援金(国庫10/10) 73億5,894万9千円
<b>【審査の考え方】</b> 高等学校等の授業料軽減補助を引き続き維持するとともに、幼稚園については家計急変世帯への補助を拡充し、保育料の実質的な無料化を図るなど、要求額を措置した。				

総務部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
(高等学校関係事業)	23,344,801 〔国庫 8,781,213 繰入 1,231,800 一財13,331,788〕	23,336,233 〔国庫 9,022,239 繰入 858,241 一財13,455,753〕	23,336,233 〔国庫 9,022,239 繰入 858,241 一財13,455,753〕	<p>1 運営費補助 1 3 3 億 5, 0 7 2 万 6 千 円</p> <p>(1) 一般補助 1 3 2 億 4, 5 9 6 万 6 千 円</p> <p>・グローバル人材育成枠 1 億 5, 0 0 0 万円を上乗せ</p> <p>(2) 特別補助 1 億 4 7 6 万 円</p> <p>2 父母負担軽減事業 9 9 億 1, 8 8 4 万 1 千 円</p> <p>(1) 授業料等軽減</p> <p>〔授業料〕</p> <p>家計急変世帯・生活保護世帯 上限なし</p> <p>年収500万円未満世帯 上限36万円</p> <p>年収609万円未満世帯 上限24万円</p> <p>〔入学金〕 上限10万円</p> <p>(2) 高等学校等就学支援金 (国庫10/10)</p> <p>11万8,800円+加算分</p> <p>〔加算分〕</p> <p>年収250万円未満世帯 +11万8,800円</p> <p>年収350万円未満世帯 +5万9,400円</p> <p>新 重</p> <p>3 耐震改修補助(後述) 6, 6 6 6 万 6 千 円</p>

総務部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
(幼稚園関係事業)	19,268,245 〔国庫 2,673,821 一財 16,594,424〕	19,743,006 〔国庫 2,823,656 一財 16,919,350〕	19,743,006 〔国庫 2,823,656 一財 16,919,350〕	<p>1 運営費補助 1 8 7 億 6 , 4 1 2 万 2 千 円</p> <p>(1) 一般補助 1 8 3 億 4 , 5 0 4 万 2 千 円 補助単価：1 7 1 , 6 1 4 円 (標準費 + 3 9 5 円)</p> <p>(2) 預かり保育補助 4 億 1 , 9 0 8 万 円</p> <p>・預かり保育 (1 日 2 時間以上) 実施 (例) 教職員 1 人配置 10 万円増額 (H22' 40 万円)</p> <p>・長期 (夏季) 休業日に預かり保育を実施 (例) 教職員 1 人配置 8 万円増額 (H22' 8 万円)</p> <p>2 父母負担軽減事業 1 億 2 , 5 4 2 万 6 千 円</p> <p>・対象者：失業等による家計急変世帯 ・金額：2 3 万 8 千 円 (H22' 1 0 万円)</p> <p>3 特別支援教育補助 5 億 6 , 5 0 6 万 8 千 円</p> <p>心身に障害のある幼児の入園促進</p> <p>・1 人在園で 3 9 万 2 千 円 ・学校法人立 2 人以上在園の場合は 7 8 万 4 千 円 (国庫補助 1 / 2)</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新</span></p> <p>4 耐震改修補助 (後述) 2 億 8 , 8 3 9 万 円</p>

総務部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要																							
<b>新 重</b> 私立学校耐震改修 事業費補助		355,056	355,056	<b>新 重</b> 私立学校の耐震化を促進するための補助 1 高等学校 6,666万6千円 〔目標〕耐震改修済棟数を5年間で90%以上とする ・補助対象 IS値 0.7未満 ・補助率 1/6 (上限 2億円) ・補助対象校数 2校 <b>新</b> 2 幼稚園 2億8,329万3千円 〔目標〕IS値0.3未満の幼稚園を3年間で解消 (1) 耐震診断補助 9,996万円 ・補助率 2/3 ・補助対象園数 60園 <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>H23</th><th>H24</th><th>合計</th></tr> <tr><td>耐震診断補助</td><td>60</td><td>161</td><td>221</td></tr> </table> (2) 耐震改修補助 1億8,333万3千円 ・補助率 耐震改修 1/2 改築 1/3 (上限 1億円) ・補助対象園数 4園 (ほか国庫補助2園) <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>合計</th></tr> <tr><td>耐震改修補助(県単独補助)</td><td>4</td><td>10</td><td>10</td><td>24</td></tr> <tr><td>耐震改修補助(国庫補助)</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>6</td></tr> </table> 3 事務費 509万7千円	区分	H23	H24	合計	耐震診断補助	60	161	221	区分	H23	H24	H25	合計	耐震改修補助(県単独補助)	4	10	10	24	耐震改修補助(国庫補助)	2	2	2	6
		区分	H23		H24	合計																					
耐震診断補助	60	161	221																								
区分	H23	H24	H25	合計																							
耐震改修補助(県単独補助)	4	10	10	24																							
耐震改修補助(国庫補助)	2	2	2	6																							
〔諸収入 562〕 〔一財 354,494〕	〔諸収入 562〕 〔一財 354,494〕																										
<b>【審査の考え方】</b> 私立学校に通学する児童・生徒の安全確保のため、耐震改修を促進する必要性を認め、要求額を措置した。																											

総務部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
3 グリーン庁舎化推進事業	73,388 (繰入金 73,388)	197,860 (繰入金 163,887 一財 33,973)	197,860 (繰入金 163,887 一財 33,973)	1 第二庁舎緑化整備 3,996万3千円 第二庁舎南側部分について緑化整備を行う。 2 車庫跡地整備 1億5,789万7千円 車庫跡地を活用して、県民の憩いのスペースとなるよう、芝生広場と衛生会館を一体的に整備する。 (1) 芝生広場整備 1億2,392万4千円 ・ 県民の憩いのスペースとして開放 ・ 西側が「芝生」、東側が「木かげ」広場 ・ 中規模イベントなど多目的な活用 ・ 渡り廊下支柱を緑化 (2) 衛生会館改修工事 3,397万3千円 ・ 衛生会館の1階を改修 ・ 郵便局や県政情報センターを設置 ・ テナントとしてカフェを誘致

【審査の考え方】  
県庁舎の緑化をより一層推進するため、要求額を措置した。

総務部